



2008年に「平成の名水百選」に認定されておき、セツタカガールとも呼ばれていたそうである。洗濯をしたり水遊びをしたりと地域の憩いの場として使われていました。戦後しばらくまで、葬式の備りにイヌカールに立ち寄り手を洗う習慣が残っていたそうです。

2008年に「平成の名水百選」に認定されており、字狭道で最も古いカー（井戸）とされており、屋敷内に井戸がない家庭に比べては生活用水として使われており、非常に貴重なカー（井戸）でした。

ら、散策スタートしましょう！



1 Start

心と体を癒す
歴史、文化、
自然のハーモニー

荻道・大城(ウソジウ・ウフグシク)と連称される両集落はフクギ並木、石垣、古いカー(井泉)が周囲の自然環境と共存するような沖縄の伝統的な集落風景が見られます。

集落の歴史は古く、琉球王国が誕生する前から、中城城の城下町として人々の暮らしが営まれていました。さらに荻道には縄文後期に属する荻堂貝塚があり、太古の昔に、この地域には人が暮らしていた形跡が残されています。

両集落は湧水が豊富で各所に古くから利用されてきたカー(井泉)が点在しています。これらの井泉群はその歴史的価値と、今も暮らしと地域の年中行事・伝統行事の拠り所となっていることから「平成の名水百選」に選ばれています。また両集落の歴史的な景観

や、美化運動、地域づくりの取り組みは「沖縄、ふるさと百選(認定第一号)」「日本のあるさとなる道500選」「住まいのまちなみ賞」など数多くの賞を受けています。

両集落はランやいろいろとどりの花々、さまざまな表情のシーサーや芸術的なオブジェが沿道を彩っています。歴史、文化、自然の織りなすハーモニーが、散策する人々の心と体を、やさしく癒してくれるはずですよ。



3 イヌカール

2008年に「平成の名水百選」に認定されており、セツタカガールとも呼ばれていたそうである。洗濯をしたり水遊びをしたりと地域の憩いの場として使われていました。戦後しばらくまで、葬式の備りにイヌカールに立ち寄り手を洗う習慣が残っていたそうです。

「荻道・大城」ふるさとのみちの見どころ



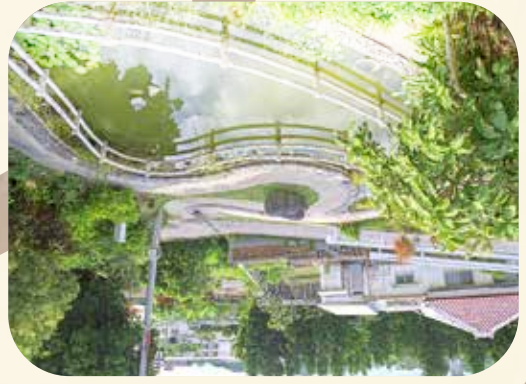
4 ヒーシヤガール

ヒーシヤガールとは「桶」を有する井戸のことであり「兄弟広場」からの湧き水がここに流れてきます。元旦の早朝には各家の男子が「若水」を汲んできて、その水でお茶を入れて仏壇に供えて、残りの水で手足や顔を洗うなどすることで若返るといふ信仰がありました。



兄弟広場の名前が付くと由来される「兄弟広場」が披露される場所です。旧暦の7月17日に「ハタスカシ」と呼ばれる沖縄島中部でお盆の直後に行われる悪霊払いの行事が行われます。大城では、豊年と住民の無病息災を願って合同で行われています。

5 兄弟広場



6 チアカー一庭苑

字大城で最も古いカー(井戸)とされています。水が豊富で生活用水として利用されています。たおり、洗濯や野菜洗いはもちろん産水や土くなった人の湯灌としても使われています。「出産がある時は水が湧き通り、不幸があるときは水が濁る」という伝承もあります。



7 アガリヌカール公園

2008年には「平成の名水百選」に認定されているカー(井戸)です。「10・10空襲」といわれる1944年10月10日の那覇市街地を大幅に焼失させた空襲は、字大城・字狭道にも飛来し被害がありました。その時には、村の聖地が燃えこけからバクツリレーで消火活動をしたそうです。

Goal

大城公民館
スタート地点に戻り
お疲れ様でした〜!



アクセス(自動車)
《一般道》那覇⇒国道58号⇒県道81号線⇒県道146号線(約50分)
《沖縄自動車道》那覇I.C.⇒北中城I.C.⇒県道81号線⇒県道146号線(約30分)

問い合わせ先
《一般社団法人北中城村観光協会》
沖縄県中頭郡北中城村ライカム1番地
Tel.098-923-5888
email: info@kitapo.jp
営業時間 8:30~17:15(年中無休)



一般社団法人
北中城村観光協会HP

荻道・大城 ふるさとのみち

日本のあるさとなる道500選
新日本歩く道紀行100選 文化の道
平成の名水100選



北中城村
OKINAWA KITANAKAGUSUKU



荻道・大城 ふるさとのみち



塀にたくさんの面シーサー
民家の塀にずらりと面シーサーが飾られています。



シーサー群像
北中城村文化協会の陶芸部員で組織する「シーサーで景観を創る会」により、14体のシーサーが設置されています。



大城喫茶店
地元で「大城喫茶店」と呼ばれている東屋。コーヒーや紅茶が注文できるわけではありません。



国指定重要文化財 中村家住宅
戦前の沖縄の住居建築の特色を備えている建物。沖縄本島内でこのように屋敷構えがそっくり残っている例はきわめて珍しく、当時の上層農家の生活を知る上でも、貴重な遺構です。



中城湾が見えます

大西テラスゴルフクラブ

おぎ どう おお ぐすく

荻道・大城

ふるさとのみち

日本のあるきたくなる道500選
新日本歩く道紀行100選 文化の道
平成の名水100選

【凡例】

- ① 見どころ
- ➡ ガイドあり
- 🚰 お手洗い
- 🚗 ガイドなし
- P 駐車場



Instagram



荻道区の歌碑
荻道・大城へ行く道はとても高い坂（急坂）であるという掛け合いが歌いこまれた挽物口説の歌碑。民謡でも有名です。



梵字碑
一切の邪悪を破るという梵字本来の使われ方ではなく、魔除けとして使われています。(カーブミラー裏)



大城広場
大城公民館に隣接する広場に立つ様々なオブジェ。



港川人の発見者・沖縄化石研究の魁 大山盛保生誕の地碑
港川人は今から18000年前の人骨化石で、具志頭村港川の採石場から大山盛保さんによって発見されました。人骨は4~9体で非常に保存がよく、アジアにおける人類のルーツを解明し、日本における旧石器時代研究、沖縄における化石研究に貢献しました。



世界文化遺産 中城城跡
2000年に世界遺産登録された「琉球王国のグスク及び関連遺産群」の中で最も昔の姿をとどめている。城跡散策の距離は約1kmでサブコースに最適。拝観料が必要です。



HP

Instagram



世界遺産 中城城跡

眼下に中城湾が見えます

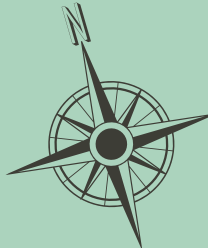
墓への階段の入り口を示す石碑が立っています

護佐丸の墓

護佐丸の墓入口



普天間自動車学校



車で約2分
歩いて約10分